

市民参加型 街頭防犯ネットワークカメラ

立入禁止 KEEP OUT 警察 POLICE 立入禁止 KEEP OUT 警察 POLICE 立入禁止 KEEP OUT

参加者募集中!!

概要

市内のご家庭、事業所等の敷地内に防犯カメラを設置いただき、現在ご利用中のインターネット回線を活用して画像を送信し、松戸市の管理サーバーにおいて一括管理を行うものです。

特徴

- 公道や公園等の公共場所を撮影する。
- 設置世帯(事業所)に保存装置を設置しない。
- 設置世帯(事業所)を含めた地域防犯への効果。



費用

- 標準設置費用 約15万円(一括払いの場合・税別)



注意事項

- インターネット接続環境(ブロードバンド)が必要
- 近隣居住者の承諾が必要
- 設置プレートの掲示が必要
- 設置台数が1,000台に達し次第締切り

お申込み・お問合せ

- **松戸市役所 市民安全課**
047-366-7285
- **松戸警察署 生活安全課**
047-369-0110
- **松戸東警察署 生活安全課**
047-349-0110



よくあるご質問

Q. 設置にかかる費用はどのくらいか。

- A. カメラ本体、標準設置工事費、保守点検費用等基本的な設置費用は約15万円（税別）です。
ただし、設置場所によっては追加工事等により、別途費用がかかる場合があります。

Q. 分割払いは可能か。

- A. 事業所についてはリースによる分割が可能です（償却期間5年程度）。
個人ではフリーローン等を検討します。
（例）消費税8%、年利5%で7年間のローンを組んだ場合、月々約2,300円程度
詳細は設置業者にご確認ください。

Q. 自宅敷地内は撮影されないのか。

- A. 基本的に、撮影する場所は自宅に面する公道や公園等の公共場所になります。
ただし、敷地内の建物等からの撮影となりますので、設置世帯（事業所）の敷地が映り込むこともあります。

Q. 撮影した画像は見られないのか。

- A. 撮影した画像は、市が管理するサーバーに保存されるため、設置者が画像を確認することはできません。
警察が捜査等のために必要がある場合に、文書による依頼を行い、画像の提供を受けることになっています。
しかしながら、個人で画像の確認ができないことにより、近隣に居住する方のプライバシーが保護されています。

Q. インターネット回線がないと設置できないのか。

- A. 撮影された画像データは、インターネット回線を通じて市の管理サーバーに保存されますので、インターネット環境があることが設置の条件になります。

Q. 設置業者は市の指定する業者に決まっているのか。

- A. 本事業の仕様に適合すれば、設置業者に指定はありません。
ただし、管理サーバーへの接続は指定業者が行います。

Q. 設置に際し、補助金等が出るのか。

- A. 管理サーバーの維持管理、VPN装置（暗号化装置）にかかる費用は市が負担しますが、設置者に対する補助金は現在のところありません。
（商店街については「商店街まちづくり事業」の補助を受けられる場合があります。）

Q. 近隣居住者の承諾を得るのが困難ではないか。

- A. 近隣居住者にもメリットがあり、プライバシーにも配慮した事業ですので、ご理解も得やすいものと考えます。
必要に応じ、市や警察によりご説明に伺います。

Q. カメラの設置後に参加を取りやめることは可能か。

- A. 参加を取りやめることは可能ですが、カメラは買い上げとなりますので、撤去等については設置者に対応いただきます。

Q. 故障・破損した場合にかかる費用は。

- A. 初期費用に2020年までの保守点検は含まれますが、保証はカメラ本体に対するメーカー保証（1年間）のみですので、故障・破損した場合の費用は設置者の負担となります。

Q. 設置後にプロバイダー等を変更することは可能か。

- A. 変更は可能ですが、ネットワークカメラの管理サーバーへの接続に関して別途再設定が必要です。
変更の際は松戸市市民安全課にご連絡ください。

Q. 設置することで自宅のネット接続に影響はあるか。

- A. 撮影した映像を常時市のサーバーに転送しますので、インターネット接続に影響が生じます（設置場所の回線の速度等により異なります）。